

学級の雰囲気と掲示物の関係性に関する調査結果

I. 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、教室環境づくりに関する教員の意図やその効果を明らかにし、「学級の雰囲気に対して、掲示物がどのように関係するか」を検討するために行った。

2. 実施期間

2018 年 12 月～2019 年 1 月

3. 調査対象

道内の小学校に勤める現職教員 77 名から回答を得た。

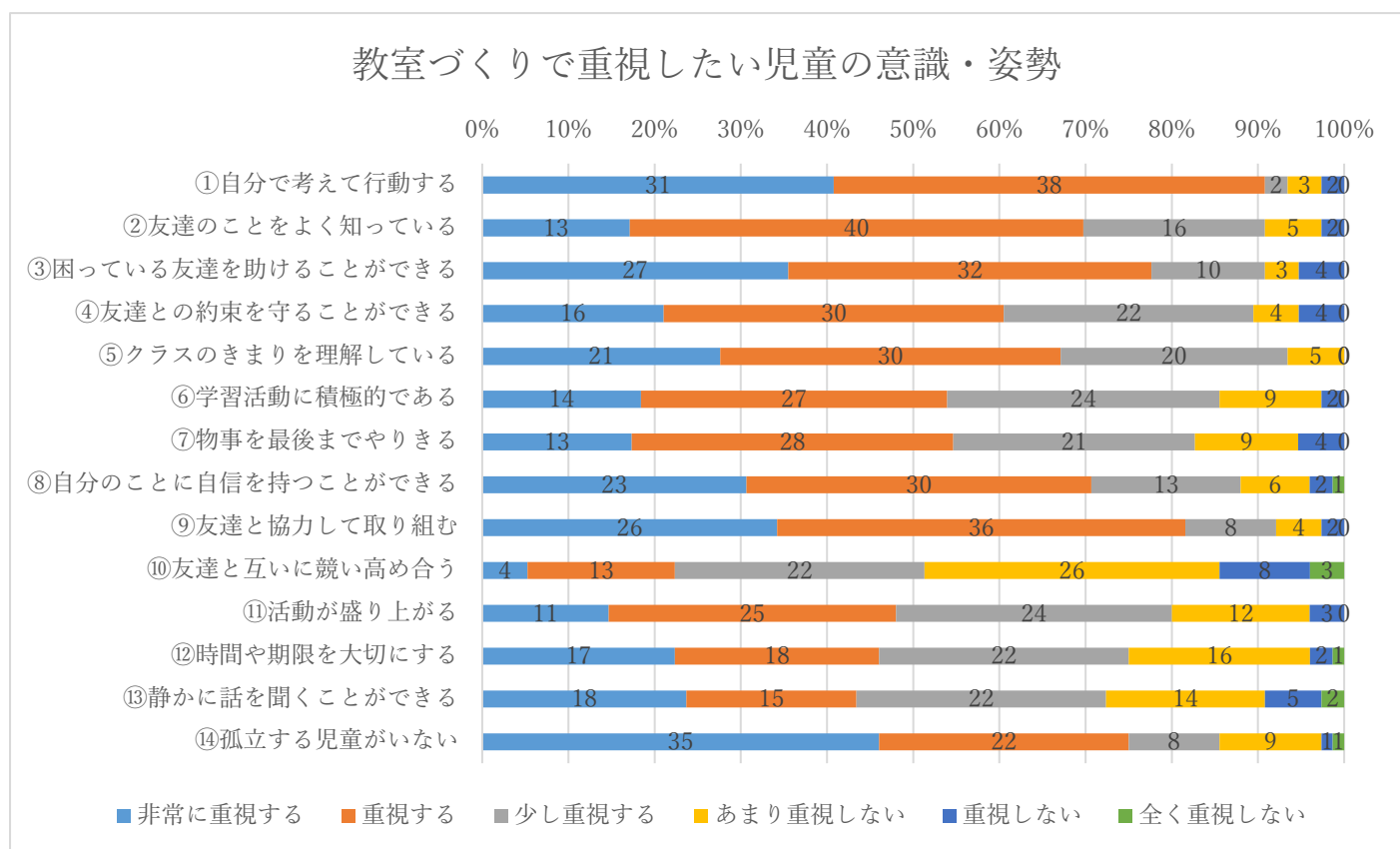
II. アンケート調査結果

1. 対象者属性

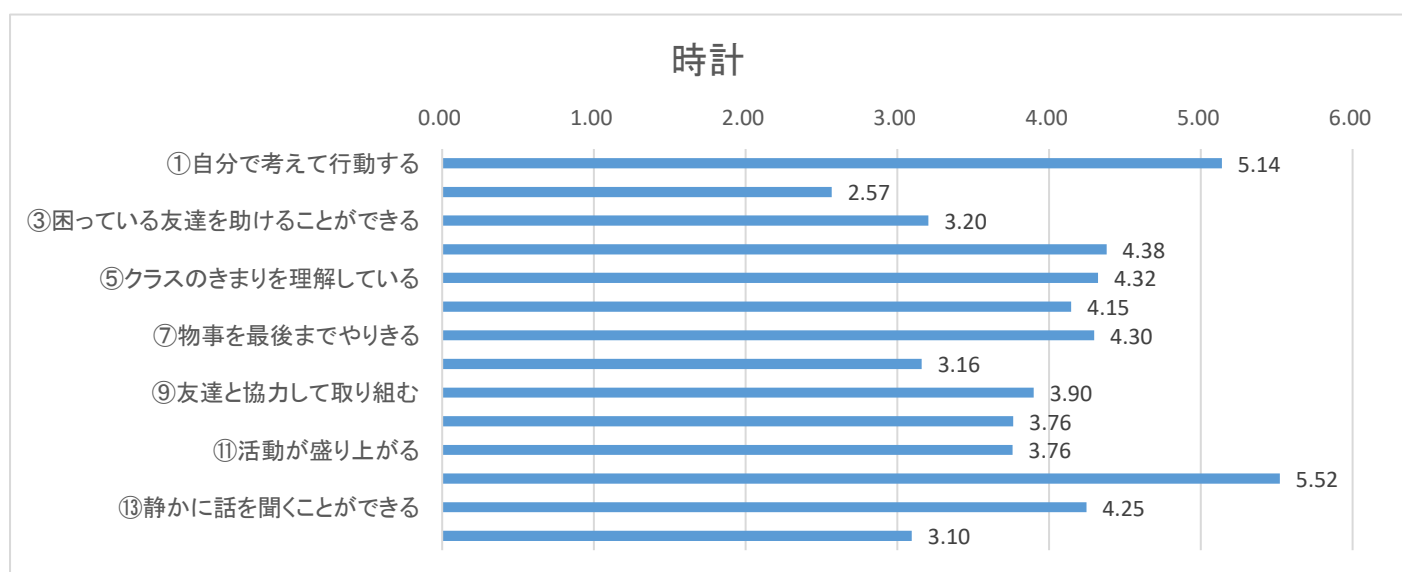
対象者の属性内訳は以下の通りであった。

属性	項目	人数	(%)
性別	男	42	54.5%
	女	34	44.2%
	不明	1	1.3%
年齢	20代	24	31.2%
	30代	12	15.6%
	40代	18	23.4%
	50代	14	18.2%
	60代以上	6	7.8%
	不明	3	3.9%

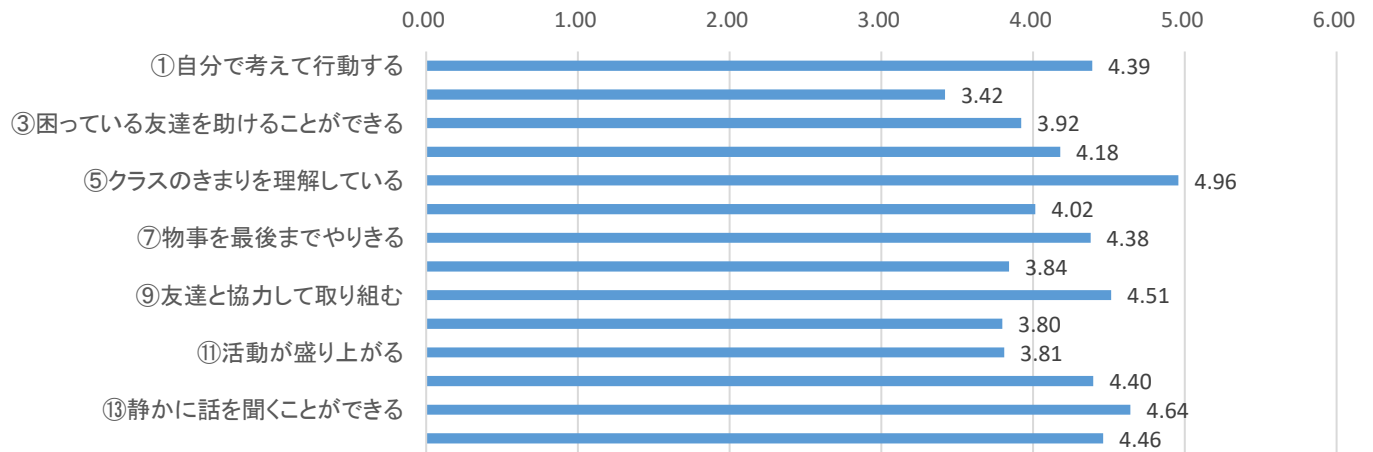
2. 「Ⅰ.以下に挙げる児童の意識・姿勢について、教室づくりでどの程度重視したいと思いますか。あてはまる数字を○で囲んでください。」という質問に対する各項目の回答内訳は以下の通りであった。



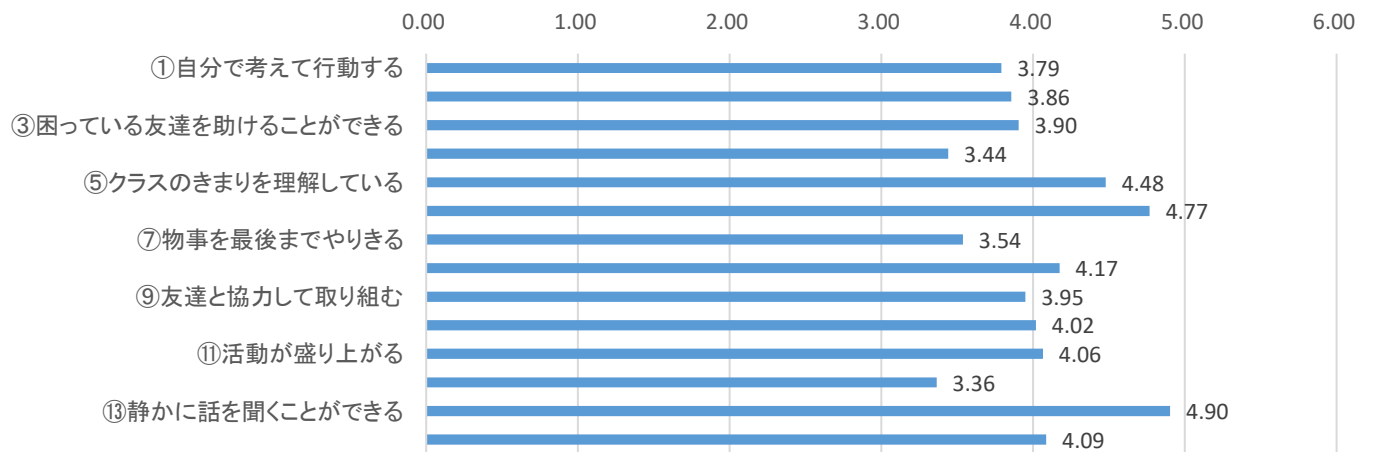
3. 「Ⅱ.学級内に醸成される雰囲気について、これらの掲示物がⅠで扱った①～⑭にどの程度関係していると思いますか。あてはまる数字を○で囲んでください。」の回答に対する掲示物ごとの平均点は以下の通りであった。
なお、点数は6点満点で、値が大きいほど関係性があると考えられる。



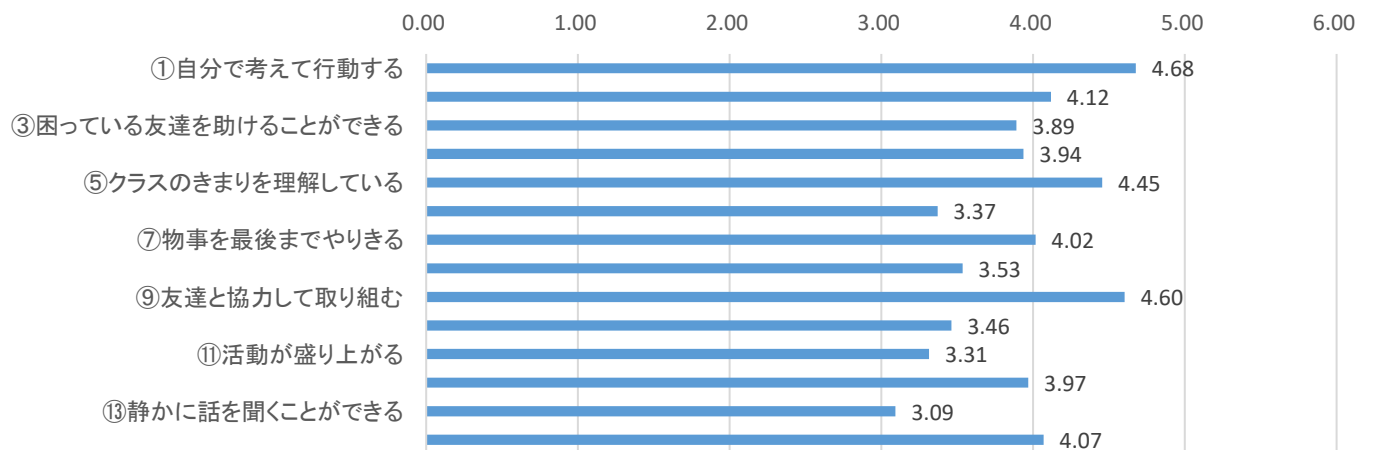
学級内の生活のめあて



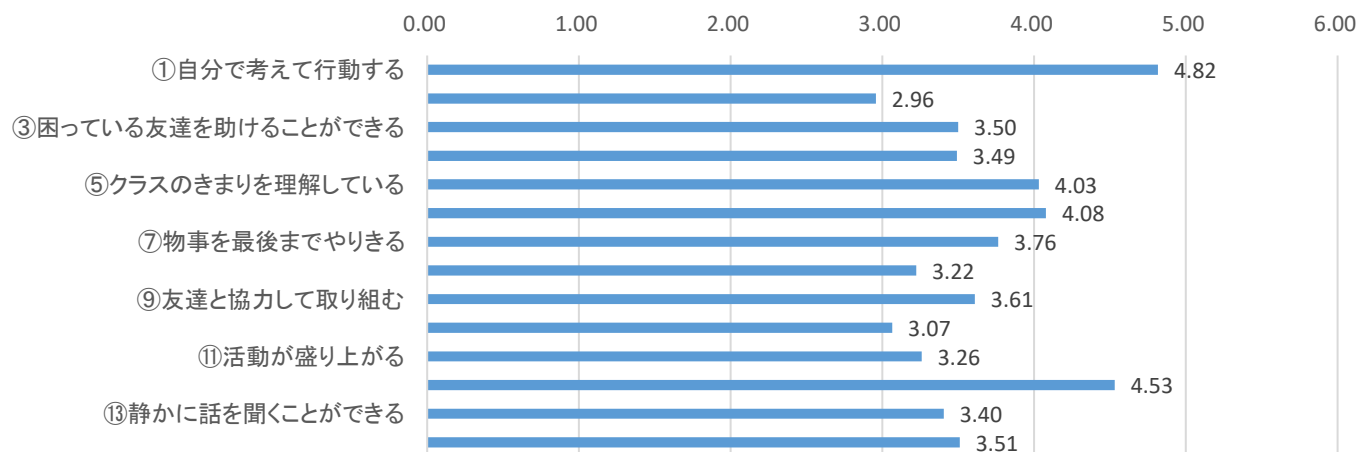
発表の方法



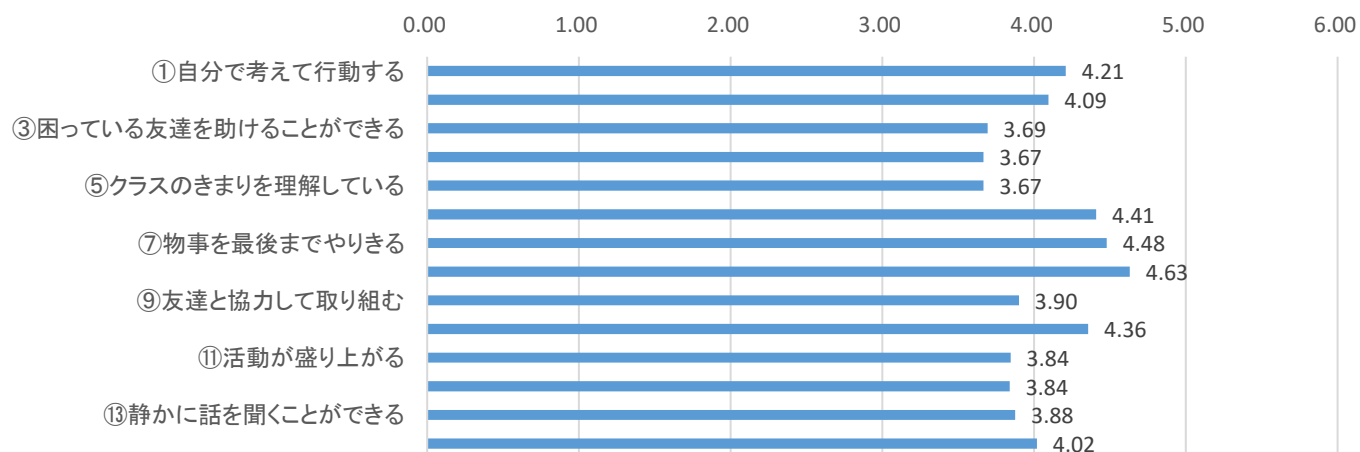
掃除当番表



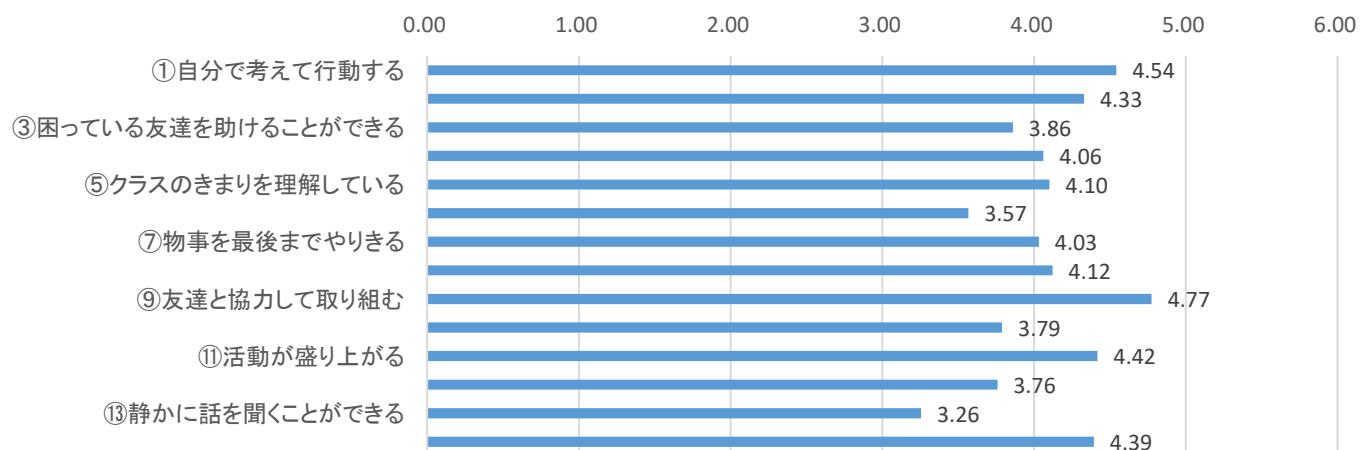
授業の時間割



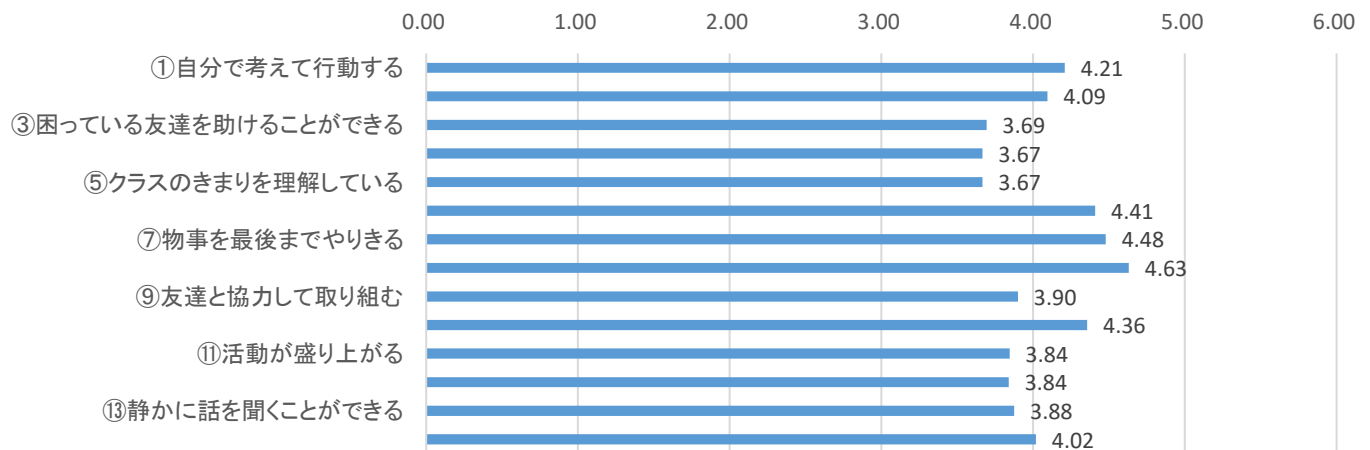
個人活動の達成表



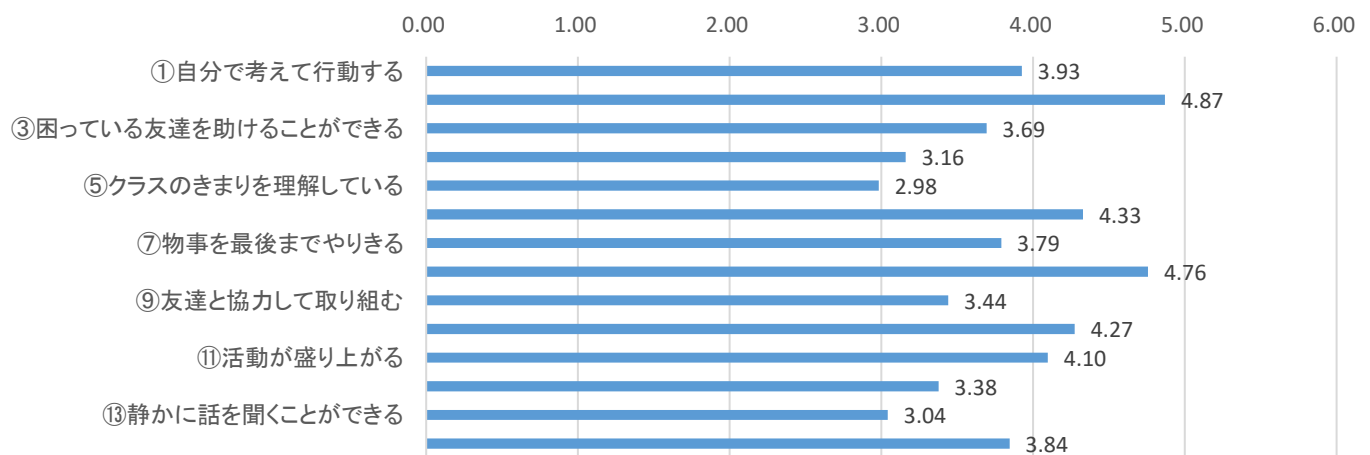
係活動ポスター



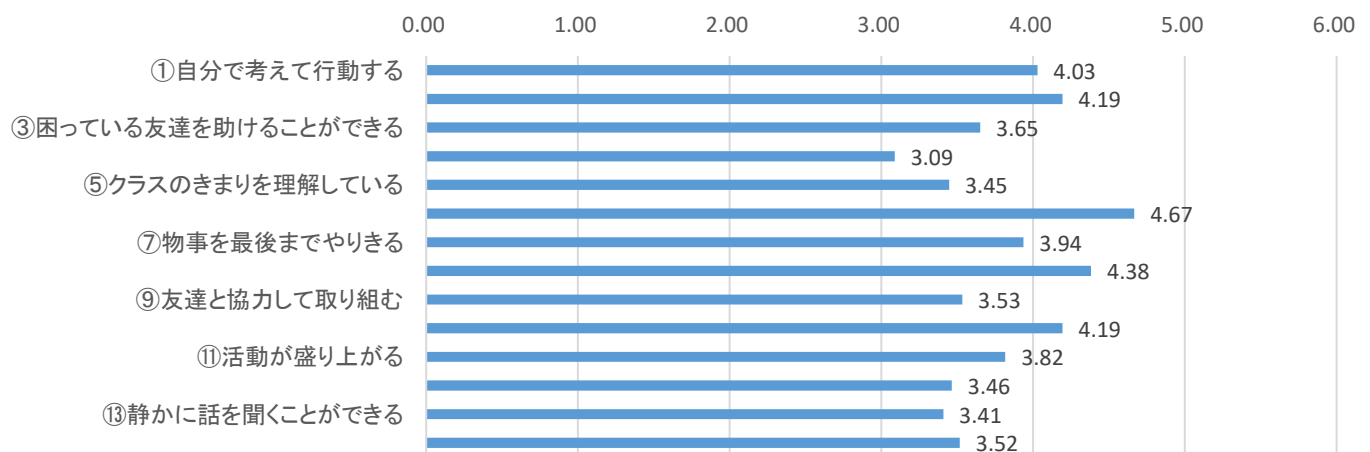
個人目標

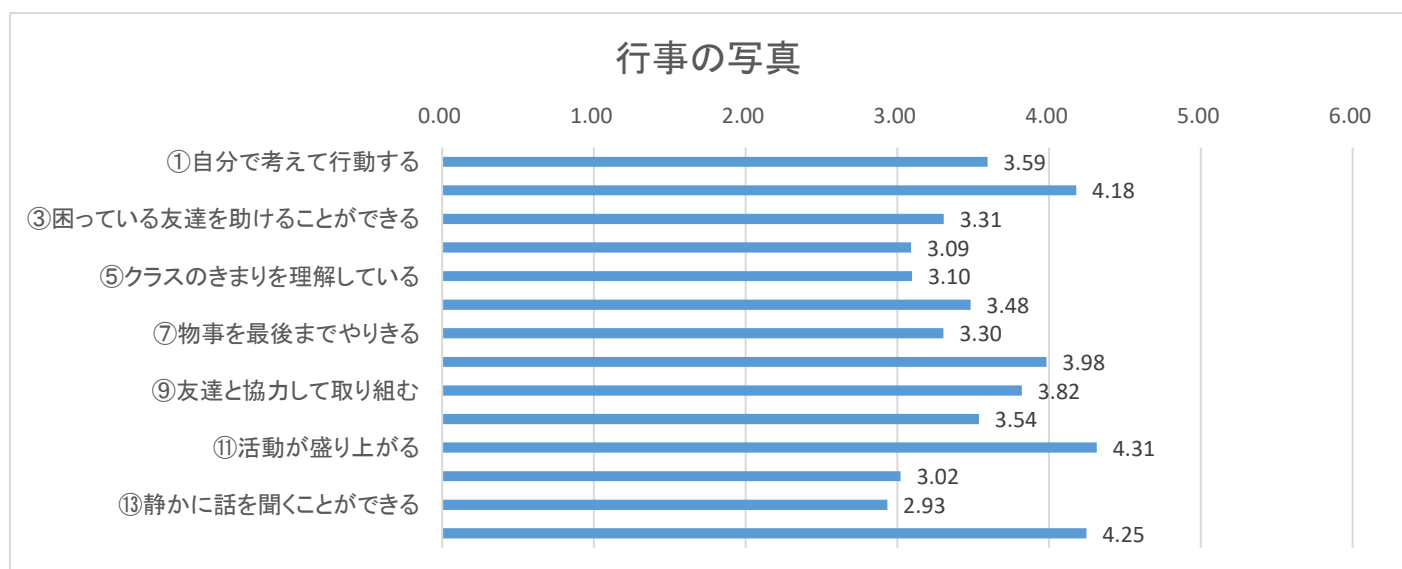


作品



授業のワークシート





4.分析結果

①「児童の意識・姿勢と学級づくり」に関する項目の分析

質問Ⅰの14項目で因子分析を行なった。その結果、第一因子「自己理解と他者理解」、第二因子「規範意識」、第三因子「クラス内の活気」が抽出された。

②「学級雰囲気と掲示物」に関する項目の分析

抽出された因子を元に、11種類の掲示物について分散分析を行なった。その結果、8種類の掲示物で有意な結果を得ることができた。各因子との関係性をそれぞれの掲示物で分析した結果、第一因子と第二因子にまたがるカテゴリーに「掃除当番表」が、第一因子と第三因子にまたがるカテゴリーに、「係活動ポスター」、「作品」、「授業のワークシート」、「行事の写真」が、第二因子のみのカテゴリーに、「学級の生活のめあて」、「時計」、「授業の時間割」に、それぞれ関係性があると考えられることが示された。

Ⅲ. 今後について

今回の調査の詳しい分析内容、結果については、今後論文の投稿による公表を検討しております。

ご多忙のところ、調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。